

アムール・オホーツクプロジェクト
2008 年度全体会議プログラム

日時：12月3日（水）13：00～18：00 講演室にて
12月4日（木）08：30～17：00 セミナー室3・4にて
場所：総合地球環境学研究所
<http://www.chikyu.ac.jp/rihn/access/index.html>

プログラム

12月3日（水）

13：00～13：20

「プロジェクトのとりまとめにむけて」 白岩孝行（地球研）

13：20～13：50

「旧ソ連崩壊後のアムール川流域における木材貿易と今後の展望」 山根正伸（神奈川県）

13：50～14：20

「グループ5：陸面改変の背景に関する調査報告」 柿澤宏昭（北海道大学）

14：20～14：50

「グループ6：土地利用変化に関する調査報告」 春山成子（三重大学）

14：50～15：20

「グループ10：アジェンダ作成への計画」 花松泰倫（地球研）

15：20～15：40 コーヒーブレイク

15：40～16：10

「グループ3：河川・河口における生物地球化学プロセス調査報告」 長尾誠也（北海道大学）

16：10～16：40

「グループ4：陸面における生物地球化学プロセス調査報告」 柴田英昭（北海道大学）

16：40～17：10

「グループ8：アムール川流域の水文・鉄輸送モデル開発」 大西健夫（地球研）

17：10～17：40

「アムール・オホーツク地域における大気・海洋相互作用」 立花義裕（三重大学）

17：40～18：10

「三江平原における稲作経営の展開と生産構造—農家記帳調査の分析を中心に—」 朴紅（北海道大学）

18：30～20：30 懇親会（於 地球研ハウス）

12月4日(木)

08:30~09:00

「中層循環を介したオホーツク海から北太平洋亜寒帯域への鉄分供給過程」 西岡純(北海道大学)

09:00~09:30

「2006年夏期のオホーツク海における植物プランクトン群集の動態について」 鈴木光次(北海道大学)

09:30~10:00

「夏期オホーツク海における動物プランクトン、特に浮遊性翼足類の分布特性」 津田敦(東京大学)

10:00~10:30

「グループ1&2:中層水鉄輸送仮説の検証報告」 中塚武(名古屋大学)

10:30~10:50 コーヒーブレイク

10:50~11:20

「グループ9:中層水循環を考慮した海洋生態系モデルの開発」 三寺史夫(北海道大学)

11:20~11:50

「グループ7:大気輸送鉄が海洋基礎生産に果たす役割」 的場澄人(北海道大学)

11:50~12:20

「鉄鋼スラグと腐植物質を利用した『海の森』再生プロジェクト」 山本光夫(東京大学)

12:20~13:30 昼食

13:30~17:00

総合討論